

奈良市総合計画審議会小委員会（第10回） 会議録

1 日時 平成23年1月17日（月） 午前10時00分～12時00分

2 場所 奈良市水道局4階 大会議室

3 出席者

【委員】伊藤忠通委員長（第1部会長）、石川路子委員、根田克彦委員、安村克己委員

杉江雅彦委員（審議会会長）

（欠席 宇野伸宏委員、高橋敏朗委員（第2部会長）、舟久保敏委員、坂本信幸委員（第3部会長））

【市職員（総合計画策定委員会委員）】

福井副市長、津山副市長、教育長、水道局長、消防局長、市長公室理事、企画部長、企画部理事、総務部長、市民生活部長、市民活動部長、保健福祉部長、保健福祉部理事、保健所長、環境清美部次長（環境清美部長代理）、観光経済部長、都市整備部長、建設部長、会計管理者、水道局業務部長、水道局技術部長、教育総務部長、学校教育部長

【市職員】事務局（企画政策課長他職員）

4 会議事項

（1）前回の小委員会の審議について

（2）パブリックコメントの対応について

※公開で審議。傍聴人は0人。

5 配布資料（別紙）

資料1 委員意見一覧表

資料2 パブリックコメント一覧表 ……非公開

※パブリックコメント意見に対する市の回答が最終決定を経ていない案の状態であるため、非公開とした。

6 議事の要旨

(1) 前回の小委員会の審議について

- 事務局が、資料1に基づき、小委員会の意見を受けた奈良市第4次総合計画（案）の修正点を説明。

○ 委員の質問・意見は次のとおり。

根田委員☞ 基本構想の3～4頁にある「文化遺産」は歴史的なものであるが、「歴史的な文化遺産」の表現で良いか。

→〔事務局〕「文化遺産」がすべて歴史的なものとは限らないことから、文化遺産の中でも歴史的なものを指すため、冠した方が良いと判断した。

杉江委員☞ 基本構想の都市の将来像については、市長から再諮問をいただいた時に、再度検討してほしいと依頼があったことなので、小委員会として「市民が育む世界の古都奈良 ～豊かな自然と活力あふれるまち～」で良いことを確認しておきたい。

基本構想の目標人口の説明文について、「(施策展開を) 着実に実施すること」が挿入されているが、我々の議論の最大のポイントは人口減少を食い止めることだったので、審議会の意向を踏まえて、実施計画の中で各部署にまたがった総合的な施策として展開してほしい。

基本計画第4章生活環境の「一般廃棄物の処理」に関する指標は、空欄のままでは本当に良いか、再度確認したい。

→〔環境清美部次長〕奈良市一般廃棄物処理基本計画は策定中であり、ごみ排出量は総合計画の目標人口をもとにしていることから、総合計画が確定した後でしか決められない。順調に進めば、3月29日の奈良市清掃業務審議会で答申をいただくことになる。

杉江委員☞ 全体会で説明をしなければならないので、総合計画が確定するのは議会にかけた後になるということで、全ての指標のなかで、ここだけ空欄にする理由を確認させていただいた。

基本計画第6章「経済」の基本施策 6-03「農林業」について、世界的には農産物の価格の上昇がみられるため、現状の「農産物価格の低迷」の表現を変えてはどうかと意見した。それで市は「農産物価格の低迷」を「農業経営の不安定化」に変更されたわけだが、かえってぼやけてしまっているように思う。

→〔観光経済部長〕「農業経営の不安定化」は、天候不順、国内消費量の低迷など、様々な要因を含む表現であると考えている。

杉江委員☞ 中国等からの輸入の増加などいろいろあるが、これでわかれば結構であり、あえてこだわらないが、ぼやけている印象は残っている。

基本計画第7章「基本構想の推進」の施策 7-02-01「市民との協働による市政の運営」の指標「審議会委員のうち公募委員が占める割合」は、小委員会でかなり議論したが、諮問案のままであるので、根拠を教えてほしい。数値を上げる、下げる、新たな指標はどうかという議論もしたので、その部分を踏まえてほしい。

→〔市民活動部長〕公募委員の中で、例えば学識経験者、市議会議員、それぞれの資格をもった人という規定があり、公募委員が少ないという実態があり、その結果が6.4%という数字に表れている。公募委員を増やすには、委員構成を変えるところから関わっていかねばならないと考えている。

当初の案は、各会議の中で公募委員がいる会議がどれだけあるかという%だった。1人でも公募委員がいればいいということになるので、これで公募が進んでいるかといえば、なかなか数字に表れない。今回は公募委員の人数ということで、今後は人数を増やすとともに、例えば、学識経験者、有資格者といった人数の割り振りをできるだけ公募委員に増やすという努力をして、数字を上げていきたい。この方が、公募委員がいかに参画しているかということが数字に表れると考える。

杉江委員☞ 審議会の構成メンバーの割り振りは決められていることが多いので、割り振りを変えて公募委員を増やしていくという施策を展開すると理解して良いか。

→〔市民活動部長〕その通りである。

伊藤委員長☞ 基本構想の3頁、「環境負荷が少なく、…」の「環境負荷」は日本語としてどうか。「環境への負荷」ではないか。

基本計画第5章「都市基盤」の道路整備の推進に出てくるユニバーサルデザインに関する用語解説の「「どこでも、誰でも、使いやすい」の考え方」は、「「どこでも、誰でも、使いやすい」という考え方」が適切である。

基本計画第5章「都市基盤」の基本施策 5-06「公園・緑地」に加筆する「リクリエーション」は「レクリエーション」が一般的と思う。他にもあれば、統一しておくように。

他にご意見がなければ、これをもって小委員会の考え方、修正案としたい。

(2) パブリックコメントの対応について

- 企画政策課長が、パブリックコメントの結果について説明。

個人 32 人、団体 0 団体から意見提出があった。

意見総数は 105 件だったが、そのうちパブリックコメントの対象部分（平成 22 年 9 月の議案から変更した部分）への意見は 55 件だった。

- 企画政策課長が、資料2に基づき、パブリックコメントへの対応について説明。
対象部分への意見 55 件のうち、本文に反映した変更点 9 項目について、確認をいただきたい。

根田委員☞ 基本構想の「5. 行政運営まちづくりにおける新しいシステムの構築」で、「様々な地域課題が解決されています」とあるが、「解決されている」の表現は大丈夫か。

→〔市民活動部長〕地域のコミュニティ団体である自治連合会もボランティアに含まれると考えており、地域の様々な課題に取り組んでいただいているので、このように表現した。

根田委員☞ 「取り組んでいる」ならわかるが、「解決されています」と断言しても大丈夫か。

→〔市民活動部長〕「解決」という表現は、きついかもしれない。

根田委員☞ 「市民の関心が高まりつつあるボランティア・NPO活動は、様々な地域課題の解決にも主体的な役割を担っています」にすれば、元の文章が生きると思う。

→〔市民活動部長〕ご意見のとおり変更する。

石川委員☞ 基本計画第1章「市民生活」の基本施策 1-02「男女共同参画」の現状で、「性別役割分担意識が存在」と変更提案されているが、「意識によるものも存在」のうち「によるもの」を削除する意見に対して、削除した上で「も」を「が」に修正された理由は何か。

→〔市民活動部長〕「よるもの」の場合は概ねこういう潜在意識が大きく影響している、市から提案した「潜在意識が」は、そういう要素もあるという少しニュアンス的には低いレベルで変更させていただいている。

石川委員☞ それでは意味が逆になる。「も」でなければ「今までのもの」とか、柔らかく、限定的にならない表現にしないと、かなりの指摘を受ける可能性がある。

→〔市民活動部長〕柔らかい表現に変更する。

杉江委員☞ 基本計画第1章「市民生活」の基本施策 1-03「人権・平和」の課題に、調整中の文言として「これらの団体への加盟自治体と連携しながら」を加える」とあるが、課題の3点目で既に「他の自治体とも連携を深めながら」とされているので、4点目に加えるとしたら、内容が重複することになる。

また、奈良市が加盟している団体が、「日本非核宣言自治体協議会」、「平和市長会議」ということで良いか。

→〔市民活動部長〕奈良市は「日本非核宣言自治体協議会」、「平和市長会議」に加盟している。

挿入文章は、課題の3点目の「深めながら、」の後に加えることを考えている。

杉江委員☞ 後ろの「市民参画による…」は入るのか。

→〔市民活動部長〕市民参画による取組を進めていく必要があります。さらに、
こういうふうな流れのもと、連携を深めていきたいという主旨の文章
にする予定である。

杉江委員☞ それならよい。

伊藤委員長☞ パブリックコメントに基づく9つの変更点を確認する。

受付 No.31-3、No.5-6、No.6-2 の意見に基づく変更点については、意見はなかつた。

受付 No.5-7 の意見に基づく変更点（基本構想の「5．行政運営まちづくり」の「解決しています」）は、根田委員の意見を踏まえて修正する。

受付 No.6-3、No.9-10 の意見に基づく変更点については、意見はなかった。

受付 No.5-1 の意見に基づく変更点（基本計画第1章「市民生活」の基本施策 1-02 「男女共同参画」の「性的役割分担意識が存在」）は、「意識も存在」に変える。

受付 No.5-3 の意見に基づく変更点については、ご意見はなかった。

受付 No.19-2 の意見に基づく変更点については、杉江委員の質問への回答に基づいた修正がある。

あと、細かい話であるが、資料1に戻って、基本計画第6章「経済」の施策 6-01-01 「観光力の強化」で、「公共交通機関の利用を促進するとともに」とあるが、「ともに」の表記は「共に」に統一すべきである。

以上で小委員会での検討が終わったので、事務局にとりまとめていただき、明日の審議会全体会に諮りたい。

（3）その他

● 事務局より

- ・審議会全体会は1月18日の10時から、水道局4階大会議室で開催する。

本日の審議結果を各部局と調整したものを全体会に諮り、審議していただいた結果を事務局でまとめ、市長へ答申していただく予定である。

- ・委員の皆様には、昨年12月16日から本日まで短い期間に集中的なご審議をいただいたことに厚く御礼申し上げます。

以上